

会社概要

社名	東日本高速道路株式会社 (East Nippon Expressway Company Limited)		
所在地	〒100-8979 東京都千代田区霞が関三丁目3番2号 新霞が関ビルディング TEL:03(3506) 0111 (代表) (サービスエリア事業本部) 〒105-0021 東京都港区東新橋二丁目3番17号 MOMENTO SHIODOME 6階		
代表者	代表取締役社長 小島 徹	資本金	525億円
設立	2005年10月1日	社員数	2,335人 (2020年3月31日時点、社外への出向者を除き、社内への出向者を含む)
事業目的	高速道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を効率的に行うこと等により、道路交通の円滑化を図り、もって国民経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与すること		
事業内容	高速道路の管理運営・建設事業、サービスエリア事業、駐車場事業、高架下活用事業、トラックターミナル事業、カード事業、ウェブ事業、ホテル事業、海外事業 など		

北海道支社	〒004-8512 札幌市厚別区大谷地西五丁目12番30号	TEL:011(896) 5211 (代表)
東北支社	〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目2番1号 青葉通プラザ	TEL:022(711) 6411 (代表)
関東支社	〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目11番20号 大宮JPビルディング	TEL:048(631) 0001 (代表)
新潟支社	〒950-0917 新潟市中央区天神一丁目1番 新潟ブルーカ3	TEL:025(241) 5111 (代表)

役員一覧

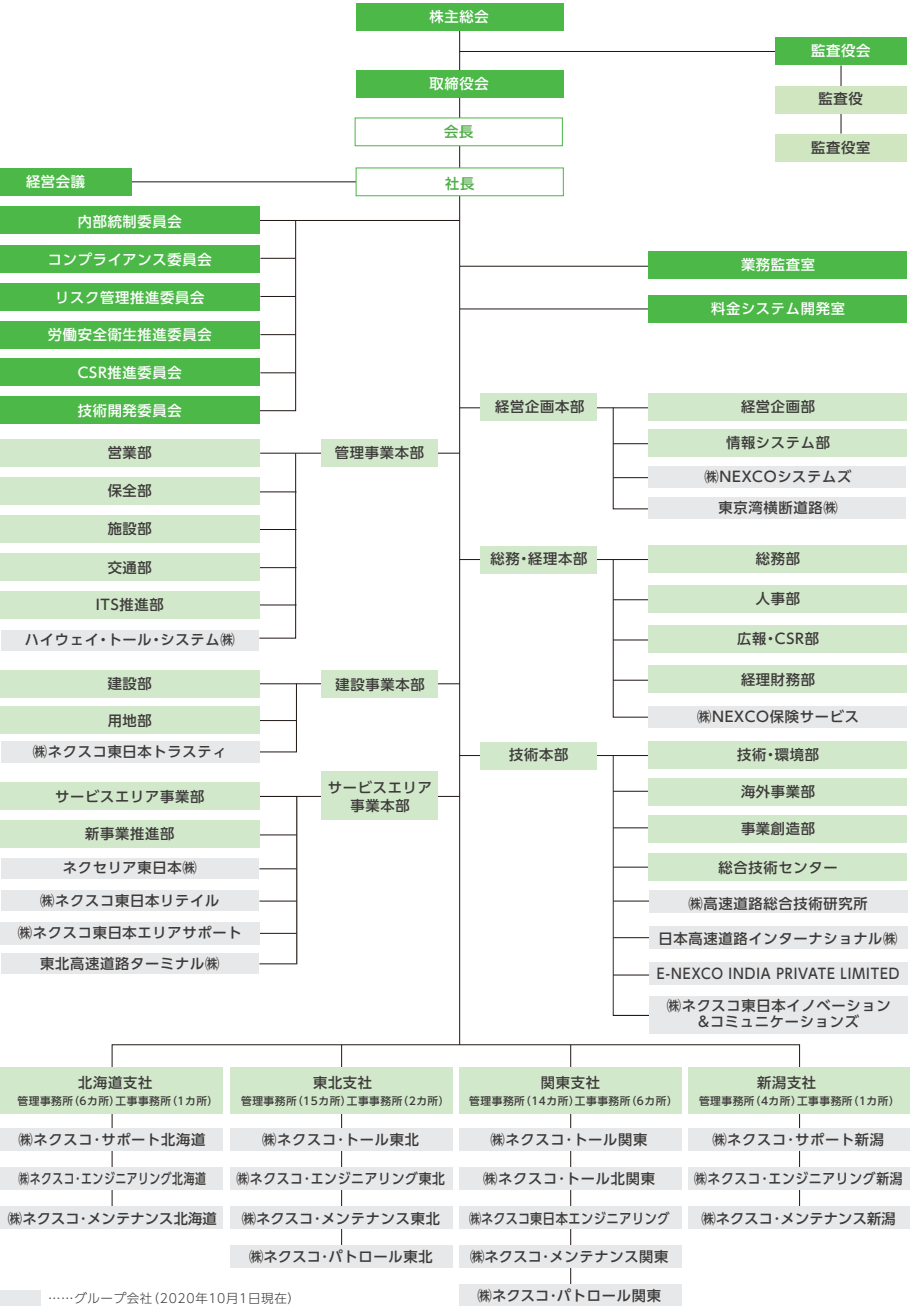


執行役員	千田 洋一	管理事業本部 副本部長兼保全部長
	阪上 浩志	料金システム開発室長
	田中 博幸	経営企画本部 経営企画部長
	椎名 稔	総務・経理本部 人事部長
	吉見 秀夫	総務・経理本部 経理財務部長

田中 直樹	北海道支社長
八木 茂樹	東北支社長
良峰 透	関東支社長
水口 和之	新潟支社長

(2020年10月1日現在)

組織図



……グループ会社 (2020年10月1日現在)

株式会社NEXCO・パトロール関東

営業道路一覧

■ 全国路線網（高速道路）営業一覧

	営業道路名	延長 (km)	交通量 (通行台数 / 日)	料金収入 (千円 / 日)
高速自動車国道	道央自動車道	443.5	117,872	118,298
	後志自動車道	23.3	2,775	2,322
	札幌自動車道	38.3	51,792	19,747
	道東自動車道	206.1	10,241	30,848
	東北自動車道	680.5	324,042	505,969
	青森自動車道	15.6	4,375	1,552
	八戸自動車道	81.3	7,690	11,438
	釜石自動車道	11.4	2,712	1,009
	秋田自動車道	143.6	20,096	21,881
	山形自動車道	109.8	23,779	19,795
	磐越自動車道	212.7	21,142	44,216
	日本海東北自動車道	91.6	26,006	13,291
	東北中央自動車道	51.5	10,794	6,961
	関越自動車道	246.3	211,660	253,570
	上信越自動車道	203.4	62,011	103,578
	常磐自動車道	300.4	210,255	227,956
	館山自動車道	55.7	80,022	36,411
	東関東自動車道	92.1	196,079	126,813
	新空港自動車道	3.9	6,771	1,561
	東京外環自動車道	49.2	202,091	104,893
	北関東自動車道	135.0	76,425	79,582
	長野自動車道	42.7	7,094	23,942
	北陸自動車道	195.8	52,699	90,305
小 計		3,433.7	1,728,425	1,845,939
一般有料道路	深川留萌自動車道	4.4	1,998	267
	日高自動車道	4.0	6,169	874
	百石道路	6.1	6,094	791
	湯沢横手道路	14.5	6,097	1,859
	秋田外環状道路	9.5	6,098	1,896
	琴丘能代道路	17.1	4,271	1,727
	仙台北部道路	13.5	20,204	7,546
	仙塩道路	7.8	47,452	7,724
	仙台東部道路	24.8	67,592	24,709
	仙台南部道路	12.9	27,761	8,215
	東北中央自動車道 (旧・米沢南陽道路)	8.8	7,827	2,088
	東水戸道路	10.2	15,324	4,046
	京葉道路	36.7	284,381	68,346
	千葉東金道路	16.1	53,607	14,975
	東京湾アクアライン	15.1	48,422	39,010
	東京湾アクアライン連絡道	7.1	34,314	8,037
	富津館山道路	19.2	13,931	5,896
	圏央道 (首都圏中央連絡自動車道)	216.7	217,410	182,848
	第三京浜道路	16.6	130,932	28,581
	横浜新道	11.3	122,739	36,620
	横浜横須賀道路	36.9	102,763	50,821
小 計		509.3	1,225,385	496,874
合 計		3,943.0	2,954,275	2,342,813

●延長：2020年4月1日現在 ●交通量および料金収入：2019年度データ ●交通量・料金収入の合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

建設道路一覧

■ 新設区間

	路 線 名	区 間 (IC・JCT名は仮称含む)	延長 (km)	開通予定年度
高速自動車国道	関越自動車道 新潟線	中央JCT～大泉JCT	10	—
	東関東自動車道 水戸線	潮来IC～鉾田IC	31	—
一般有料道路	一般国道468号 (圏央道)	釜利谷JCT～戸塚IC	9	2025
		大栄JCT～松尾横芝IC	19	—
		栄IC・JCT～藤沢IC	7	2024
	一般国道4号 東埼玉道路	草加八潮IC・JCT～浦和野田線IC	10	—
計			85	

(2020年7月1日現在)

■ 拡幅区間 (付加車線設置事業を除く)

	路 線 名	区 間	延長 (km)	完成予定年度	備 考
高速自動車国道	道東自動車道	占冠IC～トムムIC	26	—	4車線拡幅
	常磐自動車道	いわき中央IC～広野IC	27	2020	4車線拡幅
		山元IC～亘理IC	12	2020	4車線拡幅
一般有料道路	一般国道6号 (仙台東部道路)	亘理IC～岩沼IC	2	2020	4車線拡幅
	一般国道16号 (横浜横須賀道路)	釜利谷JCT～並木IC	4	2025	6車線拡幅
	一般国道126号 (千葉東金道路)	東金IC・JCT～松尾横芝IC	16	—	4車線拡幅
	一般国道468号 (圏央道)	久喜白岡JCT～大栄JCT	92	2024	4車線拡幅
計			179		

(2020年7月1日現在)

- 延長の合計は、端数処理を行っている関係で合わないことがあります。
  - 建設の状況により、開通予定時期は変更になる場合があります。道路名、ICおよびJCT名は仮称を含みます。
- なお、完成予定は国土交通省が公表する開通目標年度で表示しています。

インターチェンジ／SA・PA

■ インターチェンジ

施設数	インターチェンジ	444 (2020年7月1日現在)
	スマートIC	57 (2020年7月1日現在)

■ SA・PA

施設数	328 SA・PA (うち、商業施設有198、商業施設無130 (2020年7月1日現在) )
	150 急速充電器 (2020年7月1日現在)
店舗総売上額	1,564 億円 (2019年度実績)

財務諸表

< 連結財務諸表のポイント >

《連結貸借対照表》

・資産の部は、高速道路機構へ引き渡す前の道路資産である仕掛道路資産が多くを占め、負債の部は、道路資産の建設のために調達した道路建設関係社債・長期借入金が多くを占めます。

《連結損益計算書》

・営業収益の内訳は、高速道路事業における料金収入や高速道路の新規開通に伴う道路資産完成高、道路休憩所事業などの売上高であり、料金収入が多くを占めます。

・営業費用の内訳は、道路資産賃借料や高速道路等事業管理費および売上原価、販売費および一般管理費であり、道路資産賃借料と高速道路など事業管理費および売上原価が多くを占めます。

・2019年度の営業利益は100億円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は99億円となりました。

連結貸借対照表（2020年3月31日）

（単位：億円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	9,498	流動負債	2,614
現金および預金	965	固定負債	7,859
仕掛道路資産	6,081	道路建設関係社債・長期借入金	6,806
その他の流動資産	2,451	その他の固定負債	1,053
固定資産	3,369	負債合計	10,473
有形固定資産	2,712	（純資産の部）	
無形固定資産	188	株主資本	2,542
投資その他の資産	468	資本金	525
繰延資産	11	資本剰余金	587
		利益剰余金	1,429
		その他の包括利益累計額	▲136
		その他有価証券評価差額金	▲0
		退職給付に係る調整累計額	▲135
		純資産合計	2,405
資産合計	12,879	負債・純資産合計	12,879

※億円単位未満端数切り捨てのため、表上の計算は合わない場合があります。

連結損益計算書（2019年4月～2020年3月）

（単位：億円）

科目	金額
営業収益	12,643
営業費用	12,542
道路資産賃借料	6,118
高速道路等事業管理費および売上原価	5,514
販売費および一般管理費	909
営業利益	100
営業外収益	39
営業外費用	1
経常利益	137
特別利益	1
特別損失	6
税金等調整前当期純利益	133
法人税等	33
親会社株主に帰属する当期純利益	99

※億円単位未満端数切り捨てのため、表上の計算は合わない場合があります。

グループ会社一覧（2020年7月1日現在）

子会社21社 関連会社7社

会社名	出資関係	業務内容		事業所名(所在地)
		地区名		
㈱ネクスコ・トール東北	子会社	東北地区	料金収受業務	本社他 (仙台市青葉区他)
㈱ネクスコ・トール関東	子会社	関東地区		本社他 (東京都墨田区他)
㈱ネクスコ・トール北関東	子会社	北関東地区		本社他 (さいたま市大宮区他)
㈱ネクスコ・エンジニアリング北海道	子会社	北海道地区	保全点検業務	本社他 (札幌市白石区他)
㈱ネクスコ・エンジニアリング東北	子会社	東北地区		本社他 (仙台市青葉区他)
㈱ネクスコ東日本エンジニアリング	子会社	関東地区他		本社他 (東京都荒川区他)
㈱ネクスコ・エンジニアリング新潟	子会社	新潟地区	維持修繕業務	本社他 (新潟市中央区他)
㈱ネクスコ・メンテナンス北海道	子会社	北海道地区		本社他 (札幌市白石区他)
㈱ネクスコ・メンテナンス東北	子会社	東北地区		本社他 (仙台市青葉区他)
㈱ネクスコ・メンテナンス関東	子会社	関東地区	交通管理業務	本社他 (東京都千代田区他)
㈱ネクスコ・メンテナンス新潟	子会社	新潟地区		本社他 (新潟県長岡市他)
㈱ネクスコ・パトロール東北	子会社	東北地区		本社他 (仙台市青葉区他)
㈱ネクスコ・パトロール関東	子会社	関東地区	料金収受および 交通管理業務	本社他 (東京都文京区他)
㈱ネクスコ・サポート北海道	子会社	北海道地区		本社他 (札幌市厚別区他)
㈱ネクスコ・サポート新潟	子会社	新潟地区		本社他 (新潟市中央区他)
㈱ネクスコ東日本トラスティ	子会社	用地調査管理業務、不動産事業など		本社他 (東京都港区他)
ネクセリア東日本㈱	子会社	サービスエリア・パーキングエリア内 商業施設の管理・運営		本社他 (東京都港区他)
㈱ネクスコ東日本リテイル	子会社	サービスエリア・パーキングエリアの 直営店舗運営業務		本社他 (東京都港区他)
㈱ネクスコ東日本エリアサポート	子会社	サービスエリア・パーキングエリア内 商業施設の管理点検業務およびコンシェルジュ業務		本社他 (東京都港区他)
E-NEXCO INDIA PRIVATE LIMITED	子会社	インドにおける高速道路分野の技術支援業務、 技術者による各種調査・研修業務など		本社 (インド国ハリヤナ州グルガオン市)
㈱ネクスコ東日本イノベーション＆ コミュニケーションズ	子会社	SMH関連技術や情報基盤高度化技術の 調査・研究・開発業務など		本社 (東京都港区)
㈱NEXCO保険サービス	関連会社	保険代理店業務		本社他 (東京都千代田区他)
㈱NEXCOシステムズ	関連会社	NEXCO3社の基幹となるシステムの 開発・運用管理		本社他 (東京都新宿区他)
㈱高速道路総合技術研究所	関連会社	NEXCO3社の高速道路技術に関する 調査・研究・技術開発		本社他 (東京都町田市他)
ハイウェイ・トール・システム㈱	関連会社	NEXCO3社の料金収受機械等保守整備		本社他 (東京都中央区他)
東京湾横断道路㈱	関連会社	東京湾アクアライン、 海ほたるパーキングエリアの管理・運営		本社他 (東京都品川区他)
東北高速道路ターミナル㈱	関連会社	仙台南トラクタターミナル、 郡山トラクタターミナルの管理・運営		本社他 (宮城県名取市他)
日本高速道路インターナショナル㈱	関連会社	海外の道路事業の道路投資事業・ コンサルティング業務・アドバイザリー業務		本社 (東京都千代田区)

### 第三者意見 本レポートに対するご意見をいただきました。

#### 地域社会との共生を重視した経営と従業員を「人財」として育成する経営姿勢が読み取れます

一般社団法人経営倫理実践研究センター  
首席研究員・日本経営倫理学会常任理事  
駿河台大学名誉教授・博士（経営学）

水尾 順一 様



#### ●高く評価できる点

全体をとおして、ステークホルダー資本主義の経営姿勢が貫かれています。

米国の経営者団体であるビジネス・ラウンドテーブルが、2019年8月、企業の価値基準を見直し、企業を取り巻く利害関係者を重視したステークホルダー資本主義へと大きく舵を切りました。また、2020年1月、スイスのダボスで開催された世界経済フォーラム（通称ダボス会議）でも、「ステークホルダーがつくる、持続可能で結束した世界」が掲げられ、「気候変動への警鐘」と、「ステークホルダー資本主義への転換」の2つが主要なテーマとして議論されました。

両者に共通していることは、さまざまなステークホルダーを重視した経営姿勢です。NEXCO東日本レポート2020からも、次の2点を中心にステークホルダー資本主義の精神を読み取ることができます（誌面の都合で、地域社会と従業員に絞って記述します）。

①第一は、地域社会と共生する経営の重視です。地域住民や同社のサービスを利用する人たちの快適生活への貢献とそのメリットを享受いただくことを大切にしている姿勢を感じます。たとえば、巻頭の特集1から被災地域の防災・復旧両面で安全・安心を提供する支援活動、特集2から「Pasar連田」サービス

エリアの利用に関して高速道路利用者だけでなく地域社会の人たちへの便利性や快適性を提供する活動から知ることができます。

②第二は、従業員を「人財」として、育成する経営姿勢です。持続可能な発展を支援する従業員に対する教育・研修は、「Education for Sustainable Development (ESD)」と呼ばれます。特集3「NEXCO東日本 総合技術センターの整備・運用開始」から、技術者育成、研究・技術開発、エキスパート支援、安全教育・啓発の4つの取組みをとおして、同社のESDとして従業員の育成支援を重視する姿勢を知ることができます。

#### ●今後の発展に期待すること

新たな働き方「フレックス・ワーク」への取組みを期待します。

2020年の新型コロナウイルスからの感染リスクを防止するという背景もあり、在宅勤務などのテレワーク、残業削減、短時間勤務などの働き方改革が進みました。ZoomやTeamsなどの利用でコロナ禍が収束した後もテレワークやリモート会議などは更なる進化が予想され、当方が推奨している新たな働き方「フレックス・ワーク（FW）」の取組みも期待されます。

フレックス・ワークとは、フレックス・タイム（時差通勤、変形労働時間など勤務時間のFW）、フレックス・デイ（週休3日社員、在宅勤務で週4日出社など、勤務と休日のFW）、フレックス・オフィス（テレワーク、在宅勤務など働く場所のFW）など、柔軟な働き方です。

フレックス・ワークについては、同社でも一部導入が進んでいることから、まずは全体の方向性を明示して、現場の従業員の声に耳を傾けながら始めるのも一つの選択肢です。

アフター・コロナで企業活動が変化しつつある今、フレックス・ワークは組織の新しい形を見据えたイノベーションに効果的です。同社の持続可能な発展に結びつくことを心から祈念申し上げます。

NEXCO東日本グループは「地域・国・世代を超えた豊かな社会の実現に向けて、『つなぐ』価値を創造し、あらゆるステークホルダーに貢献する企業として成長します」とグループ経営ビジョンに掲げております。ステークホルダーを重視する世界的な流れの中で弊社の取組みを評価いただきましたこと、大変光栄に存じます。

新型コロナウイルス対策といたしましては、本レポートにもありますように、高速道路ネットワークの機能確保に努めつつ、グループの全社員の感染予防対策のため、テレワークや時差出勤を推進しています。お示しいただいた新たな働き方として、テレワークの定着などを進めながら、引き続き、高速道路事業を通じて地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいります。

NEXCO東日本 広報・CSR部長 小池 敏樹



### NEXCO東日本 ウェブサイトのご案内

コーポレートサイト  
<https://www.e-nexco.co.jp/>



#### 【表紙写真について】

表紙と目次で使用した写真は、NEXCO東日本グループが管理する長野道の麻績IC～更埴IC間において、りんごの花の開花にあわせ撮影したものです。

2019年の台風15号・19号により、当社の事業エリアの各地は大きな被害を受けました。最も大きな被害を受けた地域の一つである長野県をはじめ、被災地域を応援し、復興を後押しする思いから、本レポートにおいて、この写真を選定しました。（2020年5月撮影）



「NEXCO東日本レポート2020」をお手に取っていただきありがとうございます。  
本レポートを通して、当社グループの高速道路事業を通じた持続可能な社会に向けての取組みを知っていただければ幸いです。

今後のレポートの改善・充実を図るために、  
お手数ですがアンケートにご協力いただけますようよろしくお願いします。

NEXCO東日本レポート2020 アンケートフォーム  
<https://www.e-nexco.co.jp/csr/form.php>



24時間、365日、お客さまの声を聞きしています。

NEXCO東日本お客さまセンター  
0570-024-024  
または 03-5308-2424

24時間365日、お客さまの声を聞きしています。高速料金やETC割引、交通情報などお気軽にお問い合わせください。